

学校訪問シリーズ 73

大分市立津留小学校から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「共に生き、共に学び、共に汗する 心豊かな 津留っ子の育成」を達成するため、学校経営の重点を「自立」「共生」「向上」と定め、それぞれ取組指標と担当者を明確にして、1学期の成果と課題から2学期の重点項目を焦点化しています。

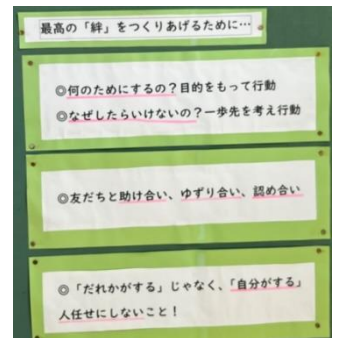
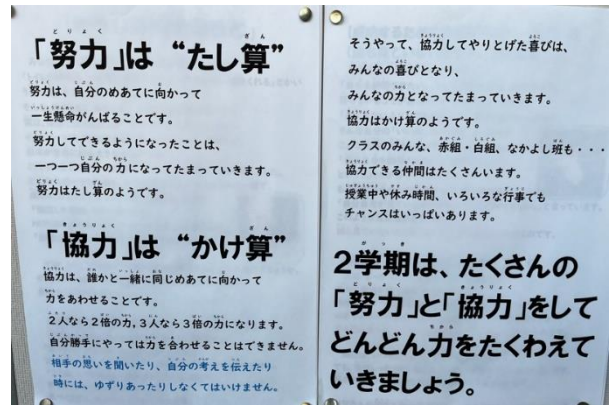
本校の注目すべき点は、上記の3つの学校経営の重点に対して、それぞれ、知、徳、体の視点でどのような資質・能力を育成するかを明確にしている点です。(例：「自立」の【知】では「自己決定力」)このように、上位目標を明確にすることでそれぞれの取組は何のために行うことが共有化されるので、各チームや学年に任せることが出来ます。6年生の学年目標も、何のためにするのかを常に子ども達に問うような内容となっていますね→

今後は、協議の際に出された、「自分の思いを表現する力」等、学校の教育目標を達成するために、教科横断的な資質・能力を明確にされ実践されてはいかがでしょうか。

授業から学ぶ

主に4本の授業を参観させて頂きました。先生と子どもとの信頼関係、子どもどうしが自然と学び合う姿がとても印象的でした。

今後は、子どもの様子をより俯瞰的にみることで、子どものつぶやきをひろいながら、子どもの考えをつなぐような展開を期待します。



NO.414 2022年11月 大分市立津留小学校

豊かな心

困っている友達がいると、そっと教えてあげる。優しさのアンテナは高い方がいい。



NO.416 2022年11月 大分市立津留小学校

共に生きる

課題は、先生や子ども達どうしの対話から生まれる。だから、みんなて協力して解決する。



NO.415 2022年11月 大分市立津留小学校

共に学ぶ

一緒に考えるから、いろいろな特徴に気がつく。学びも深まる。



NO.413 2022年11月 大分市立津留小学校

共に汗する

考えてもわからないことがあれば、徹底的に調べる。脳みそが汗をかくくらい頑張る。